

# 深浦町議会 第105回臨時会

4月28日(火)に開かれた本臨時会に先立ち、令和2年3月22日ご逝去された故菊池源悦副議長のご冥福を祈り黙祷が捧げられ、亀川 肇議員による追悼演説が行われました。

そして、開会後は、新副議長の選出が行われ、その後、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、1人10万円を給付する「特別定額給付金」を盛り込んだ補正予算関係議案1件の外、人事関係議案2件、専決処分の報告及8件、以上11件を審議した結果、原案どおり可決・同意・承認されました。

## 追悼



▲追悼の言葉を述べる吉田 満町長



▲追悼演説を行う亀川 肇議員

## 新副議長選出

開会後に行われた副議長選挙で第6代町議会副議長に亀川肇議員が当選されました。

(副議長就任のあいさつは20ページに掲載しています。)



▲副議長選挙投開票の様子

## 菊池 源悦副議長 ご逝去

菊池源悦副議長が、病氣入院中のところ、去る3月22日逝去されました。

菊池副議長は、平成15年4月の一般選挙にて旧岩崎村議会議員に初当選以来、議会運営委員長、各常任委員長を歴任され、16年11か月にわたり町政の発展にご尽力されました。

また、平成31年4月には、第5代深浦町議会副議長に就任され、町民に寄り添った議会づくり・議会改革のさらなる推進を念頭に掲げ、議会運営に取り組みされました。

議員としては、特に、水産業の振興について、強く提言され、幾度となく町政に質していました。

そのほか、予算・決算特別委員会においては、鋭い質疑で町政へ迫り、活発な議論を展開されました。

ここに故人のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



予算議案

◆議案第1号

令和2年度一般会計予算(第2号)

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、1人10万円を給付する「特別定額給付金」及び町内飲食業者などを対象とした町独自の支援金などを盛り込んだ歳入歳出それぞれ9億1613万2千円を追加し、歳入歳出総額を80億8113万2千円とした。

人事案件議案

◆議案第2号

深浦町教育長の任命の件

令和2年5月13日をもって任期満了となるため任命する。

住所：深浦町大字柳田字宮崎160番地

氏名：草創 文人(新任)

◆議案第3号

深浦町教育委員会委員の任命の件

令和2年5月13日をもって任期満了となるため任命する。

住所：深浦町大字深浦字浜町48番地1

氏名：相馬 真司(再任)

専任処分した事項の報告及びその承認を求める件

◆報告第1号から第5号まで

令和元年度一般会計・特別会計補正予算

報告第1号	一般会計(第7号)	補正額	総額
報告第1号	一般会計(第7号)	△1億3673万円	70億4084万円
報告第2号	国民健康保険事業特別会計(第4号) 事業勘定 直診勘定	△6537万円 △356万円	12億5490万円 2億3862万円
報告第3号	後期高齢者医療特別会計(第3号)	△103万円	1億2920万円
報告第4号	介護保険特別会計(第5号)	△879万円	15億3532万円
報告第5号	訪問看護ステーション特別会計(第2号)	△137万円	1276万円
	一般会計及び特別会計予算総額	△2億1685万円	102億1164万円

◆報告第6号

令和2年度一般会計予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症対策として、管内漁業協同組合への清掃委託及び町内建設関係業者への業務委託等に関する経費を盛り込んだ歳入歳出それぞれ2800万円を追加し、歳入歳出総額を7億6500万円とした。

◆報告第7号から第8号まで

報告第7号 深浦町税条例等の一部を改正する条例  
地方税法等の一部改正に伴い、所要の整備を行う。

◆報告第8号 深浦町地方

力向上地域に係る固定資産税に関する条例の一部を改正する条例  
地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、当該適用期限を「平成32年3月31日」から「令和4年3月31日」に2年間延長する。



◆第105回臨時会 採決状況一覧 ○賛成 ×反対 議長(小野文之)は採決に加わらない。

議案等	岩谷 司	岩根 環	今 勝吉	斉藤 登	大高恒藏	小野信吾	堀内榮治	藤田一則	工藤博利	亀川 肇	小野文之	議決結果 (賛成：反対)
議案第1号～議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(10:0)
報告第1号～報告第8号	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

副議長就任のあいさつ



副議長 亀川 肇

本臨時会で副議長選挙が行われました。投票の結果、副議長に亀川肇議員が選出されました。

先般、3月下旬に菊池源悦副議長がご逝去されたことにより、第105回臨時会において、議員各位の厚いご推挙を賜り、第6代副議長という大任を押し、身に余る光栄でございます。

前副議長の志を僅かでも引き継ぎ、なお一層、鋭意努力してまいる所存でありますので、今後とも町民の皆様温かいご指導とご協力を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。